

ときわのいえたより

平成29年12月25日 第212号 発行 ときわの家

北郷 利美 理事長



今年も生かされていることに感謝しながら1年が過ぎていく、何か世のため人のために役に立つ事が出来たかが少々疑問ではあるが・・・。

私ども法人として、特別養護老人ホームの設置に向けた要望書を2カ年に渡り申請してきました。理由として、待機老人も多いと同時に利用者様の高齢化も進んでくる事など、諸々の条件をクリアしつつ企画した訳ではあります。結果、認可されず断念せざるに至った次第でした。2025年超高齢化社会になるのは避けられず。と言われていています。それと同時に少子化の波が押し寄せて来ています。

高齢者の施設は必要なことは勿論のことではあるが、少子化が進むことで人材不足に悩む事は避けられないこととなります。現在、福祉専門学校の減少で、介護福祉施設への就職希望者も極端に少ないのが現実と聞いております。そのような状況の中で採用が難しい時代にはいったと言われていています。

しかし、私たちの仕事は職員がいなければ成り立っていかないと、その職員の資質も良くないと利用者様の将来が望めない事になります。優秀な職員確保をすることと、働きやすい職場環境を整えることが私の努めと考えています。

労働条件が厳しく言われる昨今ですが、働く方々の理解を得ながら利用者様の生活を第一に考えた勤務体制を構築しなくてはならないと考えております。利用者様に負担をかけないような勤務体制にするために皆んなの知恵を結集し、より良い方向性を示せたらと考えています。時代も代わり働き方も変化してきました。休みが多く、勤務時間が短く早く帰れる家庭第一なのか？

それに賃金が多ければバンバンザイですね！！

この一年ご協力ありがとうございました。来年もよろしくお願い致します。

ふしんやたいのおうくめん

2016年7月26日に神奈川県障害者施設で大きな事件がありました。いつどこで何が起るかわからない世の中になってきている事が悲しくなりませんが、今私たちに出来ることは、どういった状況でも利用者様の命を救う事だと思えます。そのために、消防訓練・火災訓練等を、訓練と思わず、毎回真剣に取り組ませて頂いています。



今年も、畑に行き青空・ほのぼのの班箱班は午前中に、スマイル班は午後から芋掘りを行いました。思い思いに抜かれ、腰を入れて周りの土を掘りながら上手に”スポン”と大きな芋を抜かれている利用者の方や、根がちぎれ、勢いよくしりもちを付かされている利用者の方もいましたが、皆さん楽しそうに芋掘りに参加されていました。今年も芋が少し小さかったとの事で・・・。来年は、大きな芋が取れますように。今年、取れた芋は利用者様が美味しくいただいています♡



ふるさとまつり

12月3日スパランドららのふるさと祭りに、青空班の方が育てている花を出店致しました。売り上げは、とても良かった様です。また、来年に向けて毎日の作業を利用者様と一緒に頑張りたいと思います*



11月19日の、保護者会奉仕作業有難うございました。ときわの家を綺麗にして頂き、とても感謝しております。園の方でも、良い気持ちで新年を迎えられるよう、年末の大掃除に取り組み、2017年を締めくくりたいと思います。

今年一年 ありがとうございます。利用者様の皆さん大きな怪我・病気等無く毎日元気よく過ごされました♡

1月の主な行事

- * 予定は変更になる場合もあります *
- 1日 開所記念日
 - 13・14日 家族並びに施設職員研修会

1月休業日のお知らせ

- 1日(月)
- 2日(火)
- 3日(水)
- 7日(日)
- 14日(日)
- 20日(土)
- 28日(土)

営業時間は原則として午前9時から午後4時までです。

今月のときわの家たよりの文字 菊水まゆみ 様に書いて頂きました。